

第2回 益城町子ども議会

子どもの目線で 質問・提案

2月6日、町内小中学生16人と、住永町長ほか各課課長など19人が出席して第2回子ども議会が開催されました。これは町の将来を担う子どもたちに、町政に対する質問や提案などをおして、地方自治の仕組みを体験的に学習してもらうことを目的に町教育委員会が実施。それぞれの自由な発想と視点に基づいた疑問・質問を町長や教育長にぶつけました。今号では、子ども議員から出された質問・提案と町からの答弁の一部を紹介します。

問 公園を造る計画は？

私の家の周りは新しい住宅がたくさん建ち並んでいます。近くに「熊ノ宮神社」がありますが、あまり整備されていないとは思えません。

広安西校区は住宅も増え、これから、まだまだ住宅が広がり、子どもの数も増えていくと思いますが、遊び場や公園を造る計画はありますか。

答 造る計画は検討中。 旧山本山跡地は常時開放

ボール遊びができるような広い公園は、広安西校区では広崎のローソン北側の西原公園だけとなっていますが、昨年、町が広安校区グラウンド代替地として旧山本山跡地を購入しています。このグラウ

ンドは以前の約7千㎡から約1万6千㎡と倍以上の広さになっており、常時開放していますので、ここをどんどん利用して遊んでください。

今後の計画は、地域の方々からの要望もあり、広崎地区内に検討は行っています。

町では、飯野地区の「飯田山自然公園」の整備を、平成23～25年度にかけて進めています。もう一つは、津森校区の「潮井自然公園」の整備です。湧水を利用し、平成25年度から数年をかけて造る予定です。公園は、心地良く使えるよう管理していますが、苦情が絶えないのも現状です。一人一人がモラルを持って使用していただきたいと思います。



広安西小6年
いわもと ま ゆ
岩本麻優 議員

